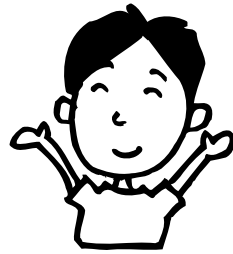


今回のワーク

今回のワークショップでは、(1) キャンプやイベントができる公園の望ましい姿を整理し確認する
 (2) 公園整備や運営体制づくりの諸条件を理解する
 (3) 実現性を高める手法シートを使って整備施設を検討する
 の作業を行いました。



実現性を高める整備手法

1 まず、受付順でA～Eまでの5グループに分かれました

- Aグループ (古川、竹田、加賀見、田尻、加賀見、東條)
- Bグループ (谷口、三原、佐伯、藤本、山添)
- Cグループ (森本、池田、植月、茂野、板東)
- Dグループ (油谷、藤井、高木、甲谷、中川)
- Eグループ (西川、金沢、吉田、美馬、河野)

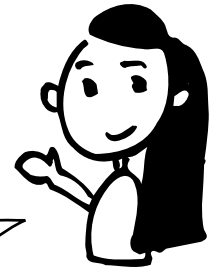
2 次に、実現性を高める解決手法を各グループで協議し、施設を整理しました

3 作業が終わり、各グループ毎に要点を発表しました



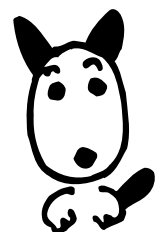
4 最後に、全体会議で各班で共通に分類された施設などをまとめました

みんなの夢を実現する方法について、いろいろ意見を出し合いました



◎ : 5グループとも同じ手法を整備した施設 ○ : 5グループ中4グループが同じ手法を選択した施設

	広場ゾーン	遊水池	物見ゾーン	緑地	人工海浜	キャンプ場	その他
手法-1 利用を実現できる他の整備方法を設計者から提案してもらう		○観客席					○園内周遊水路
手法-2 複合的な用途を持った整備方法について設計者から提案してもらう		○シャワー施設		◎研修室	シャワー施設 更衣施設	◎食材提供コーナー ◎レンタルコーナー ◎売店 ◎集会室 ◎キャンプ用品保管庫 ◎コインランドリー	○清掃用具置き場
手法-3 開園後でも対応できる整備方法について設計者から提案してもらう							
手法-4 自分たちでできる整備は、つくる会を中心に積極的に参加する	<p>これまでに 出された施設 を手法別に 分類しました</p>			○みんなでつくる 緑地・花壇			
手法-1 情熱のある県内の事業者を捜し、協働して整備する							
一時的な利用施設は、その運営者が仮設的に設置する	◎仮設トイレ ◎イベント用の特殊照明 ○テント ○櫓 ○出店・屋台・模擬店	◎仮設ステージ ◎花火の打ち上げ施設	○仮設舞台		◎花火の打ち上げ施設 ○ビーチバレーコート ○テント ○海の家		
選択された整備手法にばらつきが見られた施設	放送設備 サッカーのゴール 野球用のネット	更衣施設 水槽・プール(飼育用) 安全な足場(釣り場) 船着き場 艇庫 スロープ ポンツーン リフト カヌーなどのレンタル施設	愛の鐘 モニュメント 天体望遠鏡 お接待のための調理スペース	ツリーハウス	フットサルコート トイレ 観客席 売店 キャンプ場	オートキャンプ場 宿泊キャンプサイト ツリーハウス コテージ レンタルショップ ログハウス ゲート・囲い	シャトルバス 公園周辺の臨時駐車場 宿泊施設 電気自動車 公園への交通機関



ばらつきのあった施設については、実現性を高めるための整備手法を考え、整理して、次回のワークショップのときにみなさんにお返ししたいと考えています